

研究結果

韓国語に占める漢語（漢字熟語）の語彙的比重はかなり大きい。そしてその漢語は勿論、韓国語的音韻で発音してはいるが、その語源は確かに漢字・漢文にある。漢語と言っても純粋な漢語（中国製）だけではなく、韓国または日本で造語された、所謂韓国製または日本製漢語もある。韓国語に取り入れられ使われている日本製漢語の数は少なくない。

（特に近現代語）

本研究では、韓国語に取り入れられて使われている日本製漢語の実体を次の五つの範疇に分けて調査・研究を行った。しかし、日本製漢語を正確に識別するのは決して容易なことではない。

従って、本研究においては、中・韓・日三ヶ国の古典的・近現代的主要文献資料の慎重且つ精緻な検討を行わざるを得なかった。

1) 韓国語に該当語がもともと無かったので、取り入れられた日本製漢語：

例： 裏書 株式 不渡 飛行機 赤字 為替 菊版 真剣勝負 差引 差出

2) 韓国語を駆逐してその代わりに使用される日本製漢語：

例： 給仕←使喚 料理師←suksu 下宿←使喚 組合←do-jung 利息←kilmi
落書←hojakjil 行先←kanunde 相互←互相 一品料理←danchan

3) 韓国語と併用される日本製漢語：

例： 蔬菜—菜蔬 役割—norutzu 玄関—mungan 黒板—漆版 気分—心気
出産—解産 光栄—栄光 結局—machimne 届—申告

4) 今は不使用となったが、以前は使用された日本製漢語：

例： 打合（い） 印肉 仕入（れ） 小切手 遠足 会頭 並木 取調
書留 出頭 取締 卷頭言 大方 差押（え） 割合

5) 韓国式漢語の意味と異なる日本製漢語

例： 曖昧 打合 思惑 造作 小生 不肖 取引

研究成果の公表について(予定も含む)

口頭発表 (題名・発表者名・会議名・日時・場所等) :

題名 : 韓国語に移入された日本製漢語の実態
発表者名 : 朴 文鉉
会議名 : 「韓国語に移入された日本製漢語の実態」の研究結果の公開発表
日時 : 2006年7月23日
場所 : 東義大学校人文大会議場

論文 (題名・発表者名・論文掲載誌・掲載時期等) :

題名 : 韓国語に移入された日本製漢語の実態
発表者名 : 朴 文鉉
論文掲載誌 : 東方学研究
掲載時期 : 2008年9月

書籍 (題名・著者名・出版社・発行時期等) :

以上